



今帰仁村

議会だより



R6

No. 174

6.1 発行

| | |
|---------------------|-----|
| 一般質問と答弁 | 2p |
| 政務活動費 | 13p |
| 議決一覧(臨時会・定例会) | 14p |
| 叙勲・自治表彰・編集後記 | 16p |

与那嶺区老人会女性部は毎週木曜日が定例活動日。与那嶺農村公園の草花の手入れ等の環境美化活動を主に行っている。与那嶺老人会のグランドゴルフが行われる火曜日と土曜日は、グランドゴルフを楽しんだ後に農村公園の花の手入れ等を行っている。グランドの芝刈り等は男性陣に協力をいただいているとのこと。島袋艶子区長は「与那嶺公民館は農村公園と同じ敷地にあり、敷地が広く環境整備に協力してくれている老人会女性部の皆さんには、いっぱい助けられている。また、家の外へ出てくるきっかけを女性部がつくってくれている。大変感謝している」と話していた。女性部代表の上間厚子さんは「作業後のコーヒーを飲みながらのゆんたくがとても楽しい。地域の様々な情報のやり取りがある。環境美化作業のほかにも一人暮らしの高齢者の見守り活動も行う。女性部活動は無理のない楽しい活動がモットーだよな。力を合わせて活動できていることがうれしい」と語っていたのが印象に残る。

一般質問

3月定例会

会期日程（3月5日～19日）

10名が一般質問しました 3月14日(木)・18日(月)（通告順）

| | | |
|-----|-------|--|
| 3P | 座間味 靖 | <ul style="list-style-type: none"> ① 今帰仁小学校の松の木について ② 法令、規則等の遵守について ③ 生ごみ等の処理について |
| 4P | 座間味邦昭 | <ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度施政方針について |
| 5P | 與那 勝治 | <ul style="list-style-type: none"> ① 防災対策について ② ふるさと納税について |
| 6P | 島袋 輝也 | <ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度施政方針について ② 人口減少時代に対応した持続可能な地域づくりについて ③ 住民基本台帳の個人情報の取り扱いについて |
| 7P | 根路銘弘美 | <ul style="list-style-type: none"> ① 施政方針について ② 与論町、知名町、和泊町と今帰仁村の今後について |
| 8P | 座間味 薫 | <ul style="list-style-type: none"> ① 運天～古宇利間の海底送水管について ② 今後の観光振興に向けた環境整備について ③ 村内道路案内標識について |
| 9P | 山城 太 | <ul style="list-style-type: none"> ① 施政方針について ② グスク桜まつりについて ③ 北山高校魅力化事業について ④ 梯梧荘跡地について ⑤ 農業支援について ⑥ 排水路について |
| 10P | 上間 聰 | <ul style="list-style-type: none"> ① ジニンサ川の浚渫について ② 村立図書館について |
| 11P | 島袋 誠 | <ul style="list-style-type: none"> ① スポーツ行政について ② 部活動の地域移行について |
| 12P | 東恩納寛政 | <ul style="list-style-type: none"> ① 羽地内海の作業船座礁による漁船やレジャーボートの運航の支障及び周辺環境への影響の改善について ② マイナンバーカードと健康保険証の一体化が確定したが、影響と対策について ③ 令和6年4月1日から施行される相続登記義務化(所有者不明土地関係)について |

●の数字は掲載された質問です。それ以外の質問は紙面の都合上割愛されています。本会議録については各字公民館に配布の予定です。詳しく調べたい方は、公民館もしくは議会事務局までお立ち寄りください。



座間味 靖 議員

問1 今帰仁小学校の松の木

新校舎玄関近くの松の木は、当初残すという説明であつたが、伐採したのはなぜか理由を伺う。また、2件の附帯決議案が提出されているが、全議員への説明がなかったのはなぜか理由を伺う。

答 教育長

令和5年10月13日金曜日の議会全員協議会において、校舎建設位置と樹木の伐採について、説明と確認を行い、今帰仁小学校校舎配置の変更及び樹木伐採について理解いただいたと認識している。今後も、子どもたちの安心・安全、利便性を優先し、校舎建設に努める。

問 保護者や先生方、子ども達への説明も必要であると考え。昨年の5月のPTA総会の際に説明したのは聞いている。それ以後、相当の設計変更ができたと思うが、保護者や先生方、子ども達への説明は行ったのか伺う。

答 学校教育課長

子ども達への説明は行っていないが、保護者への説明については、PTA総会場で行った。その後、設計を進めていく中で、PTA会長と保護者代表と調整しながら、保護者の意見を取り入れながら進めている。

問2 法令、規則等の遵守

教育行政を進める上で、

法令、規則等の遵守は当然だと考えるが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第18条第3項に、「指導主事は、就学前の子どもに関する教育、保育等の専門的事項の指導に従事する。」とあるが、何年関わっていないかつたか伺う。また、今帰仁村立認定こども園規則第6条(1)、(3)に、「園長、副園長は必要となるときは教育保育に従事する。」とあるが資格があるか伺う。また、副園長を課長が兼任している。資格を持っている専任副園長を配置してはと思うが見解を伺う。

答 教育長

指導主事が就学前の子どもに関する教育、保育等の専門的事項の指導に何か年関わっていないかつたかについては、平成31年度まで今帰仁幼稚園が運営されており、小学校と連携しながら、幼児教育に関わってきた。令和2年度から今帰仁幼稚園が休園となり、幼保連携推進室所管の認定こども園が開園し、必要に応じて幼児教育の連携を図っている。

答 久田浩也村長

現体制での園長、副園長については資格を有していない。また、現在は、課長が副園長を兼任しているが、令和6年度からは有資格者を配置する予定である。

令和2年度から指導主事は事務分掌されていたのか伺う。

答 学校教育課長

指導主事の業務について、令和5年にも座間味議員から質問があつたが、令和5年3月に法律に基づいた指導主事の業務を事務分掌に明文化している。

問3 生ごみ等の処理

鹿児島県大崎町では生ごみや草木などを週に3回収し、有機機場で堆肥を作っているが、本村でも、生ごみや草木を有効活用できないか伺う。

答 村長

現在、本村及び本部町・今帰仁村清掃施設組合では、有機肥料施設整備計画はない。

本部町と今帰仁村での清掃施設組合であり、今帰仁村だけで事が進められないと理解をしている。本村の食の安心安全を進める上で、有機農業等を推進する必要があると考えているが、計画があるか伺う。

答 経済課長

今後、農家と調整しながら進めていきたい。



問1 令和6年度施政方針



座間味 邦昭 議員

名が兼務計3名体制となる。

問 施政方針で「人と人とのつながりを大切にし、地域経済の活性化と財政の安定化を図り、積極的な行政運営を務める」と述べている。ゆがふむら推進室（仮称）を設け、分野横断プロジェクトを実現すると述べているが、具体的な内容、体制、人員等を伺う。

答 村長

ゆがふむら推進室（仮称）が、各課の調整役を担い、事業の進捗状況や課題の抽出を行いながら各事業の目標値の達成に向けて進め分野横断プロジェクトの実現に努める。体制や人員については主幹を配置し、企画課2

組織の在り方や権限、責任をしっかりと定めていく必要があるのではないかとと思うが見解を伺う。

答 副村長

組織の中で権限は大事である。予定している推進室には主幹を置く。主幹は課長職であり、課長職というのは村政運営に直接関わり、担当事務を総括する役割である。企画財政課に課長職を2名配置にするのは、この分野において相当な強化をしていきたいと考えている。

問 豊かな資源を活かし、培ってきた農林水産業や観光資源を有効活用し、全ての村民が安心して過ごせるむらづくりとあるが、具体的な内容を伺う。

答 村長

これまで今帰仁村独自の資源を活用してきたが、今後農林水産業、観光業等を軸にして、雇用の場の創出や若い世代が安心して働ける環境づくりに努めて

いく。また、今帰仁城跡や古宇利島での観光、農業の分野について取り組みを進めてきた。今後も主要な作物産業を主としてタイアップしながら農業、観光の推進に努めて行きたい。

問 村長が示す施政方針は、この1年間の今帰仁村の方向性を示す重要な方針であり、もう少し具体的な施策を施政方針に落とし込み頂き、村民に分かりやすく伝える内容に心掛けて頂きたいが見解を求める。

答 村長

いろいろな構想を抱いて議論を行っている。

問 「こどもまんなか応援サポーター」を逸早く宣言したと述べているが、いつ宣言したのか、新たに組んだ活動や関係機関にも周知を図ったのか伺う。

答 村長

令和5年7月24日に逸早く宣言した。新たな活動と

しては子育て支援におけるペアレントプログラムの実施と給食費の支援を行った。関係者へはホームページに掲載し周知を図っている。

こどもまんなか応援サポーター





與那 勝治 議員

問1 防災対策

自然災害を想定した防災対策について本村の見解を伺う。

答 村長

自然災害を想定した防災対策については、災害時用の食料品や飲料水の備蓄、簡易トイレ、寝具類などの調達を行っている。また、防災マップの作製、区と連携しての防災訓練、小中学校での防災教育を行い、自助・共助の重要性について防災・減災の意識高揚に努めている。

問 阪神淡路大震災の調査報告を引用すると「自力もしくはは家族に助けもらった」

などの自助これが66・8%。「友人、隣人、通行人に助けてもらった」共助が30・7%。「救助隊に助けてもらった」公助、これが1・7%。実に自助・共助で97・5%という報告がある。本村において自然災害を想定し、自助・共助が身につくような定期的な防災訓練、小中学校での防災教育の具体的な取組を行っているのか伺う。

答 学校教育課長

小中学校での防災教育で、令和5年度は中学校で主に地震を想定してのグループワークを行い、どのようにすれば自分の命、他者を守るのか等についての話し合いを持ったとの報告を受けている。小学校では、火事や地震、

津波等を想定した防災教育を行っている。

問 体の不自由な方々の救出、どこに誰がいるか、いろいろなことを想定しながら訓練を行わなければならない。どのような訓練を行ったか伺う。

答 総務課長

直近で避難訓練を行った際、本今消防今帰仁分遣所に避難所を設け、その近隣地域の謝名・越地地区の住民等を対象に、援助が必要な方を想定し、近所の人で対象となる方々を安全に避難させる内容を組み入れた訓練を行った。



吹き出し訓練とヘリの物質輸送の様子

問2 ふるさと納税

返礼品基準が厳しくなっている中、地元産品に関する基準はどのように変化しているか伺う。

答 村長

令和5年度に総務省での見直しが行われ、15項目の類型のいずれかに適合することが必要であると示されている。見直し後の基準では返礼品の価値の主要な部分が自治体の区域内に由来していることが要件となるなど、総務省通知に基づき厳格化している。

問 今帰仁村には来年夏オリンピック予定のJUNGGLIAがあり、施設整備が進められているが、この施設の所在地は今帰仁村内だけなのか、名護市に跨っているのか。

答 企画財政課長

現在整備が進められている部分は、全て今帰仁村内である。

問 ふるさと納税返礼品の基準に照らし合わせ、今帰仁村内だけの返礼品としてJUNGGLIAのチケットを出せるのではないのか。

答 企画財政課長

JUNGGLIAのチケットをふるさと納税返礼品にすることについて、いい提案であると、事業者と意見を交わしている。

問 ふるさと納税返礼品として扱うために、時間前入場などのプレミアム感を持たせるのはどうか。

答 企画財政課長

事業者にそのような検討ができるか確認する。





島袋 輝也 議員

問1 令和6年度施政方針

健康づくり・感染症予防
対策の具体的な取組を伺う。

答 村長

ICT等を活用した健康情報の発信など、村民の健康意識の高揚と運動習慣の定着を図っている。感染症予防として、新型コロナウイルススワクチン接種費用の一部助成や高齢者のインフルエンザワクチン、肺炎球菌ワクチン接種について費用助成を拡充し、費用負担軽減と疾病予防、重症化防止に取り組んでいく。

問 ウォーキングの取組みについての座学、学習会などを企画する考えがあるか伺う。

答 健康づくり推進課長

歩く習慣づくりとして、毎月、各公民館で場所を変えてウォーキングを行っている。

ウォーキングの効能、健康的な体づくり、効果的な歩き方など情報収集を行いながら取り組んでいきたい。

問2 人口減少時代に対応した持続可能な地域づくり

本村でも少子高齢化、人口減少に伴い、保育や介護、医療現場など様々な分野に働き手、担い手不足が見られる。具体的対策をどう講じていくのか伺う。

地域おこし協力隊の拡充について伺う。また、関係人口創出を目的とした広域連携による交流機会創出事業について伺う。

業について伺う。

答 村長

人口減少に伴う担い手不足は、全国的な社会的・経済的課題と認識している。村では各分野における人材確保のため、求人媒体への登録を行っている。地域おこし協力隊拡充については、地域おこし協力隊により生徒への学習支援を行っている。どの分野で拡充が可能か調査を行う。広域連携による交流機会創出事業については、地域間交流が行えるか情報収集に努める。

問3 住民基本台帳の個人情報取り扱い

今帰仁村災害時要援護者支援台帳作成による事務処理要領と自衛官等募集事務に係る募集対象者の住民基本情報除外申請に関する事務処理要領には、住民基本台帳の個人情報取扱いに違いがある。個人情報保護法の観点から、本人の同意を得て第三者に情報の開示を行うものと思慮される

が個人情報取扱いを伺う。

答 村長

自衛隊沖縄地域協力本部からの閲覧請求は、自衛官及び自衛官候補生募集に関する案内の送付に利用するための請求理由であり、閲覧前に受け付ける閲覧の除外申請は、災害時要援護者登録制度における登録申請とは意味合いに違いがある。

問 自衛隊から依頼の内容については、提供なのか閲覧なのかを伺う。

答 住民課長

住民基本台帳の一部写しの閲覧請求という形で対応している。

問 自衛隊への閲覧について

個人情報を出して欲しくない方々に、マイナンバー、身分証明書等の提出を求めて閲覧除外すること

は、災害時援護台帳登録の際の内容と矛盾があり、災害時援護台帳登録は本人の同意を得て行っている。個人

個人情報の開示は慎重であるべきだと考えており、行政は個人情報の適切な管理と保護を通じて、個人のプライバシーや人権を尊重し信頼性の高い行政サービスの提供を目指すのが行政目的である。自衛官募集業務には、本人の同意を得た方々の個人情報を閲覧させるべきだと考えるが村長の見解を伺う。

答 村長

個人情報保護に関する法律第69条第1項行政機関の長等が法令に基づく場合を除き目的以外の目的のために保有個人情報を利用し、また提供してはならないと捉え、住民の意向に配慮した取組を行う。法令に基づく「除外」に当たるかも含め、個人情報保護審査会に諮ることも視野に入れ検討していく。



問1**施政方針**

「こどもまんなか」の捉え方について伺う。

答 村長

「こどもまんなか」について、すべての子どもや若者が幸せに暮らせるよう、また、そのために最もよいことは何かを考え、社会全体で支えていくことをこども家庭庁のスローガンとして示されている。

答 村長

子どもたちが増えることを望んでいるが、今帰仁村独自の案として、親がもっと安心して子育てができるよう、子どもを中心とした捉え方を積極的に進めていく決意はあるか伺う。

答 村長

急速に少子化が進展する中、国においては常に子ども最大の利益を第一に考え、子どもに関する取り組み、政策を中心に子ども真ん中社会の実現を目指しているという取り組みと認識している。本村で子育てのしやすい魅力ある情報をしっかりと発信していく中で、村全体、社会全体で子育て世代を応援するように努めていきたい。思考中の、子ども議会

の開催に向けて、しっかりとこの場で直に子どもの声を聞くのも一つの手段と考えている。

問 保育教諭及び保育士の安定的な確保の方策について伺う。

答 村長

保育・幼児教育の充実を図っていくには、その根幹を担う保育教諭及び保育士の安定的な確保が重要である。令和6年度から設置する「今帰仁村保育園園長会議（仮称）」において、処遇改善や労働環境の見直しやICTの活用などを協議し、村内の保育園が連携した取り組みを実施していく。

問 トップの経営方針がしっかりとおり、職員の意気込みを感じた。子どもを真ん中にし、村長がこれからしっかりと施策を練って、今帰仁村のすべての幼・保育所の子どもたちを平等に見守り育てられるように、すべての子どもたちが幸せにな

ることが子ども家庭庁の目標であり、一人の子も取り残されることなく、幸せになること、生きていることが幸せと感ずることが大事だと思うことから、しっかりとした経営方針を持つて福祉こども課と取り組んでほしいが、見解を伺う。

答 村長

我々としても潜在保育士の声も吸い上げて課題を抽出し、令和6年度から設置する園長会議の中で検討し、しっかりとした経営方針、保育行政の方針を持ち合わせていきたい。

問2**与論町、知名町、和泊町と今帰仁村の今後**

歴史的深い関わりを踏まえ今後の交流のあり方について伺う。

答 村長

令和2年1月に今帰仁村、和泊町、知名町との友好都市締結がなされている。1. 住民、団体間の交流。2. 青少年の相互交流。3. 文化教育スポーツに関する交流及び連携。4. 産業振興に関する交流及び連携。5. 災害時の相互応援。6. その他友好関係発展のための相互交流。6項目について交流が進められている。与論町との交流については、今後調査・研究に努めていく。

問 社会教育課として、前向きに計画ができるか伺う。

答 社会教育課長

令和5年度から沖永良部との交流を再開している。令和6年度も交流研修を計画している。



根路 弘美 議員



1 運天から古宇利間の海底送水管

定期的な点検はどのように行われているか伺う。

答 村長

電気防食工法を用いて、常時通電し、また、年1回専門業者による保守点検を実施している。

問 布設替えの予定について伺う。

答 村長

水道事業の次期認可申請の際に検討事項の一つとして考えている。

答 建設課長

水道事業の次期認可申請

が令和8年度以内となっており、それまでに変更する予定である。

2 今後の観光振興に向けた環境整備

今後の観光ルートの明確化について伺う。

答 村長

村内の観光振興に努めるとともに、現在北部広域市町村圏事務組合が取りまとめを行っている「やんばる観光市町村等連絡協議会」と連携を図りながら、観光ルートや環境整備に取り組む。

問 北部全体で連携して考えていく必要があるかと思うが、広域観光ルートについてどのように想定されているか伺う。

るか伺う。

答 経済課長

現在、広域12市町村で協議しており、令和7年には結論が出る予定である。

問 第三次観光リゾート振興計画の重点プロジェクトにある、2「古宇利に集中する観光客の分散化、オーバートーリズムによる古宇利区の負担軽減、古宇利島から村内周遊ルート作成」について、現在の進捗を伺う。

答 経済課長

現在、観光リゾート計画の中間見直しを行っており、テーマパークの建設を踏まえ、調整しているところである。

3 村内道路案内標識

村内各所の道路案内板や公共施設の標識が経年劣化により、文字などが判別できない箇所が多くみられるが今後の対応について伺う。

答 村長

村内の国道、県道等の道路看板及び標識等の修繕について、管轄する関係機関へ要望する。

問 早急に北部土木事務所に改善要望を出すべきと考えるが、見解を伺う。

答 建設課長

沖縄県も標識の擦れを認識しており、優先度を検討しながら補修を行っていく予定とのことであるため、本村としても要望したいと考えている。



座間味 薫 議員



▲古宇利方面



▲今泊方面

問1 施政方針

教育環境の整備について、「多様な個の特性に応じた、個別最適な環境を提供する」とあるが詳細を伺う。

答 教育長

能動的に学習課題に取り組めるICT環境の整備及び児童生徒の特性や心身の発達段階に応じた学習環境づくりのため支援員を配置している。

答 学校教育課長

支援員は足りていない状況である。現在ハローワーク等に募集をかけているというのが現状である。特別支援学級に関しては、学級ごとに県職の本務担任が配置され、支援員は、担任の補佐役で、特に学習の困難を要する児童、移動が制約される児童、心理的に不安定な児童、集中が持続しない児童もいる。その都度、成長段階に応じて支援員を配置している。

問 支援員は足りているか。また、個別最適とあるが、個々で対応しているのか。

問 「多様な個の特性に応じた、個別最適な環境を提供する。」とあるように最大限学校側と調整しながら、支援員の確保に努めてもらいたいが見解を伺う。

答 学校教育課長

支援員の配置に関しては、これから必要となるに必要な人数が配置できるよう努める。

問2 グスク桜まつり

村民割引について伺う。

答 村長

今帰仁グスク桜まつり実行委員会での協議事項となる。実行委員会に要望していききたい。

るか伺う。

答 村長

梯梧荘跡地について、個人等の財産に関する事については、お答え致しかねる。

問 買戻し特約について伺う。

答 企画財政課長

風紀を乱すような使用目的や、所有者からの申出等がないことから特段の問合せや現況確認は行っていない。

問 キロ当たりいくらの補助額となるのか。

答 経済課長

キロ当たり25円、農家が40円である。

問 物価高騰のありを受け、十分な支援をしていただきたい。

答 経済課長

支援をしていきたいと考えている。

問5 排水路

排水路から畑への雨水の流入による土砂の流出が見られる畑が数か所ある。原因究明と対策・対応はどうなっているか伺う。

問4 農業支援

ハウス用ビニールの廃棄処分の現状はどうなっているか、また物価高騰に伴う支援を伺う。

答 村長

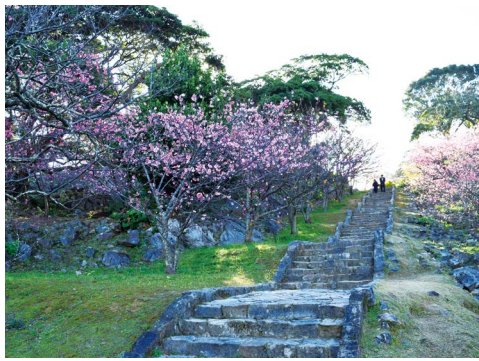
農業用廃ビニール等は、年に2回収集を行っている。物価高騰支援については、令和6年度の予算に計上し、畜産農家、漁業従事者、農業従事者を支援する予定である。

答 村長

排水路について、雨水の流入による土砂に流出が発生していると思われる場所については、現地を確認し対応を協議していく。

問3 梯梧荘跡地

梯梧荘跡地の現状と地権者との連携はどうなっているか伺う。



山城 太 議員



上間 聡 議員

問1 ジニンサ川の浚渫

ジニンサ橋から牛舎前の橋まで浚渫工事が行われているが、残りの堰まで浚渫工事の予定があるのか伺う。

答 村長

堰までの浚渫工事については、工事を発注し、年度内完了を予定している。



▲浚渫工事前①



▲浚渫工事前②



▲浚渫工事前③



▲台風6号による氾濫①



▲台風6号による氾濫②



▲浚渫工事状況



▲仮置場

問 先日、工事施工業者に堰まで工事を済ませることが出来なかったのか伺ったところ、浚渫土の置き場所が確保できず、中断している

問 堰から下流に向けて村道中央線までの区間、延長して浚渫工事を行うか伺う。

答 建設課長

今後、村有地を中心に残土仮置場を考えていきたい。

との返答であった。将来的に処理場の確保が難しくなると予想されるため、工事現場で発生した残土については、村管理の残土処理場を設ける考えはないか伺う。

答 村長

残土処理場の設置、下流の浚渫工事延長など課題を抽出して、ハード事業、ソフト事業使いつつ、防災・減災に努めていきたい。



▲浚渫完了後①



▲浚渫完了後②

問2 村立図書館

現在の村立図書館は以前に比べ、床面積が小さく蔵書等が少ない状況で、図書館利用者が伸びていない状況である。村の情報発信施設を兼ねた村立図書館を新たに整備する考えがあるか伺う。また、村長の施政

答 教育長

新たな村立図書館を整備する考えについては、地域交流型拠点機能を有した施設「北山文化圏センター（仮称）」の整備計画を視野に検討していく。

答 社会教育課長

書籍については昨年度697冊の増書、関連する雑誌等も133冊購入している。引続き館内の環境づくりについてしっかりと整備していきたい。

答 副村長

北山文化圏センター（仮称）の今後の活用と機能について、しっかりと精査し、図書が置けるスペースを整備できるか検討していきたい。



島袋 誠 議員

問1 スポーツ行政

村運動公園には老朽化の著しい箇所も見られるが、今後の整備計画を伺う。

答 教育長

村運動公園の今後の整備計画については、1987年沖縄県で開催された海邦国体を機に順次整備されてきた村総合運動公園施設は、老朽化や塩害による劣化箇所があることは認識している。村としては、これまで整備されてきた施設の有効利用を図り、適宜、適切な改修に努め、大規模な施設整備計画については、引き続き補助事業等の活用を調査研究していく。

問 海邦国体は昭和62年で私もよく覚えている。当時は村中が盛り上がり、ホッケーに関わる人、関わらない人問わず、村全体で運動公園の整備、草刈りなどを通して多数の方が関わって完成した施設である。それから37年経過し、その過程で体育館、多目的広場などが整備され、憩いの場として認知されている。現在、公共施設等総合管理計画などで将来的な計画があるか伺う。

答 社会教育課長

運動公園は整備後37年経過しており、老朽化、経年劣化は認識しているが、他の公共施設整備の大型プロジェクトを優先に進めており、現時点では運動公園に関する計画はない。



問 2034年に国民体育大会(2025年からは国民スポーツ大会)の開催が沖縄県で内々定している。村がどのような種目の開催地に選定されるかは、運動公園整備にも影響を及ぼすと考えてられるが、現時点での候補予定の種目があるか伺う。

答 教育長

2034年沖縄県で開催予定の国民体育大会で、村で候補予定の種目があるか

問2 部活動の地域移行

については、マスコミ等の報道により、沖縄県において開催することが内々定したことは把握している。今後正式決定に向け関係する機関が準備を進めていく中で、各競技会場や種目等の調整を行っていくものと認識している。

国が力を入れる公立中学校部活動の地域移行に向け、本村における現在までの取組を伺う。

答 教育長

スポーツ庁、文化庁、文部科学省により示された休日の部活動の段階的な地域移行に向け、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保等の課題に取り組むため、調査研究を進めているところである。今後、保護者や学校、総合型スポーツクラブ等との意見交換を行える場として、協議会等の設置を検討していく。



東恩納 寛政 議員

問1 羽地内海の作業船座礁による漁船やレジャーボートの運航の支障及び周辺環境への影響の改善

羽地内海に座礁した作業船の撤去に関する関係機関の対応を伺う。

答 村長

今後の対策について、関係各所から情報の収集に努めていく。

問 今帰仁漁港と羽地漁港、海上保安庁の3者で対応しているというが、村としての関わりを伺う。

答 建設課長

作業船は去年の8月に台風の影響により座礁してお



▲大自然の力に抗えず座礁した貨物船

り、その後、マスコミで報じられ、県外にある運送会社で刑事告発しているという状況が明るみになった。この件は、名護海上保安署の管轄である。今後、経過を踏まえながら関係各所の情報の収集に努めていく。

問 今後、台風が襲来した場合、漁業者の船揚げ場に影響が心配されるが対応策を伺う。

答 村長

売主と買主が係争中であり、当該船の所有者が未確定であること、有毒ガスの発生疑いや機関室の状況が不明であることから、立ち入りは厳しく制限されていると伺っている。撤去は所有者の責任であり、放置することとは法律・道義上許されない。今後関係機関や海上保安署、船舶所有者、漁協との協議を通じて情報共有と対処に努める。現在、当該船への立ち入りはできない状況であることを強調したい。

問2 マイナンバーカードと健康保険証の一体化が確定したが、影響と対策

未登録者への対応について

答 村長

現行の健康保険証廃止に伴う令和6年12月2日以降

の未登録者への対応については、保険証の代わりとなる「資格確認書」が職権により交付される。

問 マイナカードの不具合による10割負担の解消について伺う。

答 健康づくり推進課長

保険証をもっていない場合は、通常どおり10割負担が基本となるが、カードリーダーの不具合などで読み込めない場合の対応については、マイナカードと資格情報のお知らせを持っているれば病院で受付が可能となり、被保険者自身のスマホなどでもマイナポータルを使って資格情報を提示できる。厚生労働省保険局長の通達文によれば、トラブルがあった場合には被保険者資格保険者申立書を記入し、医療機関での窓口負担分（3割負担）の支払いを求めることが通知されており、柔軟に対応するよう通達も出されている。

問 国民健康保険証と組合等健康保険証の対応について

答 村長

国保加入や脱退の手続きは、これまで通り役場窓口で手続きを行うことになる。

問3 令和6年4月1日から施行される相続登記義務化（所有権移転等登記簿関係）

「相続登記義務化」については相続の開始及び所有権の取得をした日から3年以内に相続登記する必要がある。正当な理由なく名義変更を行った場合は10万円以下の過料に処するとなっている。このことについては継続して住民への周知を図っていただきたい。

答 村長

村としては、これまでに村広報誌への掲載や役場窓口における来庁者へのチラシの配布などを行っている。今後も住民への周知については継続して行っていくとともに、関係機関との連携による取組も検討をしていく。

《政務活動費》 政務活動費は、地方自治法100条14項～16項の規定及び今帰仁村議会政務活動費の交付に関する条例に基づき、議員の村政に関する調査研究に資するため必要な経費の一部として交付されるものです。

※交付額・・・1人当たり年間120,000円(月額10,000円×12ヶ月)

※交付方法・・・年2回(前期6ヶ月分／4月・5月・6月・7月・8月・9月)(後期6ヶ月分／10月・11月・12月・1月・2月・3月)

※返還・・・交付総額から支出の総額を控除し残余がある場合は返還になります。

交付対象となる経費

| 調査研究費 | 研修費 | 広報・広聴費 | 要請陳情等活動費 | 会議費 |
|--|---|--------------------------------|----------------------------|---|
| 議員が行う村の事務、地方行財政等に関する調査研究（視察を含む。）及び調査委託に要する経費 | ①議員が行う研修会、講演会等の実施（共同開催を含む。）に要する経費 ②団体等が開催する研修会（視察含む。）、講演会等への議員及び議員の雇用する職員の参加に要する経費 | 議員が行う活動の広報・広聴活動に要する経費 | 議員が行う要請陳情活動、住民相談等の活動に要する経費 | ①議員が行う各種会議、住民相談会等に要する経費 ②団体等が開催する意見交換会等各種会議への議員の参加に要する経費 |
| 資料作成費 | 資料購入費 | 事務所費 | 事務費 | 人件費 |
| 議員が行う活動に必要な資料を作成するために要する経費 | 議員が行う活動のために必要な図書、資料等の購入、利用等に要する経費 | 議員が行う活動のために必要な事務所の設置及び管理に要する経費 | 議員が行う活動に係る事務の遂行に要する経費 | 議員が行う活動を補助する職員を雇用する経費 |

令和5年度 政務活動費収支報告書

| 氏名 | 交付総額 | 使 途 | | | | | | | | | | | 残余費(返還) |
|-------|-----------|---------|-------|--------|----------|-----|-------|-------|------|-----|-----|---------|---------|
| | | 調査研究費 | 研修費 | 広報・広聴費 | 要請陳情等活動費 | 会議費 | 資料作成費 | 資料購入費 | 事務所費 | 事務費 | 人件費 | 合計 | |
| 座間味 靖 | 120,000 | 118,018 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 118,018 | 1,982 |
| 根路銘弘美 | 120,000 | 118,018 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1,500 | 0 | 0 | 0 | 120,518 | 0 |
| 島袋 輝也 | 120,000 | 118,018 | 1,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3,630 | 0 | 0 | 0 | 122,648 | 0 |
| 上原 祐希 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 89,020 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 89,020 | 30,980 |
| 座間味邦昭 | 120,000 | 118,018 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 118,018 | 1,982 |
| 上間 聰 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,000 |
| 島袋 誠 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 85,520 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 85,520 | 34,480 |
| 與那 勝治 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 90,520 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90,520 | 29,480 |
| 座間味 薫 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 84,220 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 84,220 | 35,780 |
| 山城 太 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 120,000 |
| 東恩納寛政 | 120,000 | 0 | 0 | 0 | 84,220 | 0 | 0 | 3,630 | 0 | 0 | 0 | 87,850 | 32,150 |
| 計 | 1,320,000 | 472,072 | 2,000 | 0 | 433,500 | 0 | 0 | 8,760 | 0 | 0 | 0 | 916,332 | 406,834 |

| 議決結果・賛否一覧表 | | | 「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「退」：退席 「公」：公務の欠席 「病」：法定伝染病の欠席。 議長は採決に加わらないため斜線としていますが、可否同数の場合に採決権があります。 | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|--|------------|---|-------|------|------|-------|-----|-----|------|------|-----|-------|----|
| 議案番号 | 議 案 | 議決結果 氏名 | 議長 | 1 | 2 | 3 | 議長 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| | | | 座間味靖 | 根路銘弘美 | 島袋輝也 | 上原祐希 | 座間味邦昭 | 上間聰 | 島袋誠 | 與那勝治 | 座間味薫 | 山城太 | 東恩納寛政 | |
| 令和6年 第1回臨時会 令和6年2月13日(火) | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第1号 | 今帰仁村手数料条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第2号 | 土地の取得について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第3号 | 指定管理者の指定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第4号 | 令和5年度今帰仁村一般会計第8回補正予算について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第5号 | 工事請負契約について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第6号 | 工事請負契約について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第7号 | 工事請負契約について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第8号 | 工事請負契約について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 議案第9号 | 工事請負契約について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 発案第1号 | 今帰仁村議会基本条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 欠 | ○ | |
| 令和6年 第1回定例会 令和6年3月5日(火) | | | | | | | | | | | | | | |
| 報告第1号 | 令和6年度沖縄県町村土地開発公社事業計画書について | 報告 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年 第1回定例会 令和6年3月6日(水) | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第13号 | 今帰仁村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第14号 | 今帰仁村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第27号 | 令和5年度今帰仁村一般会計第9回補正予算について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第28号 | 令和5年度今帰仁村国民健康保険特別会計第4回補正予算について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第29号 | 令和5年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第2回補正予算について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第30号 | 令和5年度今帰仁村水道事業会計第4号補正予算について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第31号 | 現業職員の給与の種類及び基準に関する条例等の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 令和6年 第1回定例会 令和6年3月19日(火) | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第10号 | 今帰仁村個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第11号 | 今帰仁村監査委員条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第12号 | 今帰仁村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第15号 | 村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

議決結果・賛否一覧表

「○」：賛成 「×」：反対 「欠」：欠席 「退」：退席 「公」：公務の欠席 「病」：法定伝染病の欠席。
議長は採決に加わらないため斜線としていますが、可否同数の場合に採決権があります。

| 議案番号 | 議案 | 議決結果 | 議長 | 1 | 2 | 3 | 議長 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
|--------------------------|---|------|----|-------|---------|---------|---------|---------|-------|-------|---------|-------|-------|-----------|
| | | | 氏名 | 座間味 靖 | 根路 銘弘 美 | 島 袋 輝 也 | 上 原 祐 希 | 座間味 邦 昭 | 上 間 聰 | 島 袋 誠 | 與 那 勝 治 | 座間味 薫 | 山 城 太 | 東 恩 納 寛 政 |
| 令和6年 第1回定例会 令和6年3月19日(火) | | | | | | | | | | | | | | |
| 議案第15号 | 村長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第16号 | 今帰仁村国民健康保険基金条例の制定について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第17号 | 今帰仁村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第18号 | 今帰仁村農業施設事業分担金徴収条例の制定について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第19号 | 今帰仁村漁港管理条例に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第20号 | 今帰仁村営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第21号 | 今帰仁村水道事業給水条例の一部を改正する条例について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第22号 | 指定管理者の指定について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第23号 | 令和6年度今帰仁村一般会計予算について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第24号 | 令和6年度今帰仁村国民健康保険特別会計予算について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第25号 | 令和6年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計予算について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 議案第26号 | 令和6年度今帰仁村水道事業会計予算について | 可決 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 承認第1号 | 専決処分の承認を求めることについて | 承認 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意第1号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意第2号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意第3号 | 固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて | 同意 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 同意第4号 | 今帰仁村教育委員会の委員の任命について | 同意 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 諮問第1号 | 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて | 適任 | | ○ | ○ | ○ | / | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

議会の傍聴へ行こう！

詳細については事務局までお問い合わせください。

村議会のHPにも掲載しておりますのでご確認ください。
あなたが選んだ代表がどのような活動をしているか村議会を傍聴してみませんか？
皆様の傍聴をお待ちしております。

叙勲(旭日双光章)を受章

嘉陽宗敬氏(字湧川)

元村議会議員の嘉陽宗敬氏が令和6年春の叙勲(旭日双光章)を受章し、令和6年5月8日に沖縄県知事公舎レセプションホールにおいて行われた叙勲伝達式に参加しました。嘉陽氏は昭和61年に村議会議員に初当選し、以来6期24年にわたり在職し、経済建設委員会委員長、総務委員会委員長、議会運営委員会委員長などの要職を歴任しました。また、村議会議員勇退後には、九州地区体育指導委員協議会会長、全国スポーツ推進委員連合理事の要職を歴任し、地域産業の振興、地域住民の生命財産の保全、農業の振興発展、スポーツの推進など地方自治の発展に貢献したことが認められ、今回の受章となりました。



自治功労を表彰

座間味薫氏(字玉城)

村議会議員の座間味薫氏が、沖縄県町村議会議長会の令和5年度自治功労表彰で受彰され、令和6年3月19日に村議会議場において行われた伝達式にて、村議会議長から賞状が手渡されました。座間味氏は初当選から現在4期目11年以上在職しており、議会活動への貢献が認められ、今回の表彰となりました。



編集後記

議会だよりNo.174号の表紙にご協力をお願いした字与那嶺老人会女性部の皆様ありがとうございました。3月議会では、令和6年度の税金の使途を決定する「新年度予算」の予算審査が行われた。議会での各議員の活動や発言、予算特別委員会での審査内容等を皆様にご理解いただければ幸いです。

テーマパーク「ジャングルリア」が来年にも開園する。人の往来で懸念される村内の交通量の増加や本村特有の景観と風土が損なわれることが無いよう早急な取組が必要である。今帰仁グスクを学ぶ会や与那嶺区老人会の取り組みもその一つではないだろうか。地域の活動に関わる人たちが増えていけば地域は豊かになる。活動する人が増えれば人のつながりが増えることになり、絆が深いコミュニティを形成することになる。活動人口が増え村も地域も本人も元気になることを期待したい。

村政の動向や議会の活動に是非関心を持っていただきたい。村民から幅広いご意見を伺うなど身近な村議会、開かれた村議会を目指して取り組んでいきます。

(島袋輝也)

広報委員長 座間味 靖

副委員長 根路銘弘美

委員 島袋 輝也

委員 上間 聡